

4 家族・家庭のこと

< 家族・家庭への評価 >

問9 家族・家庭のことについてお聞きします。

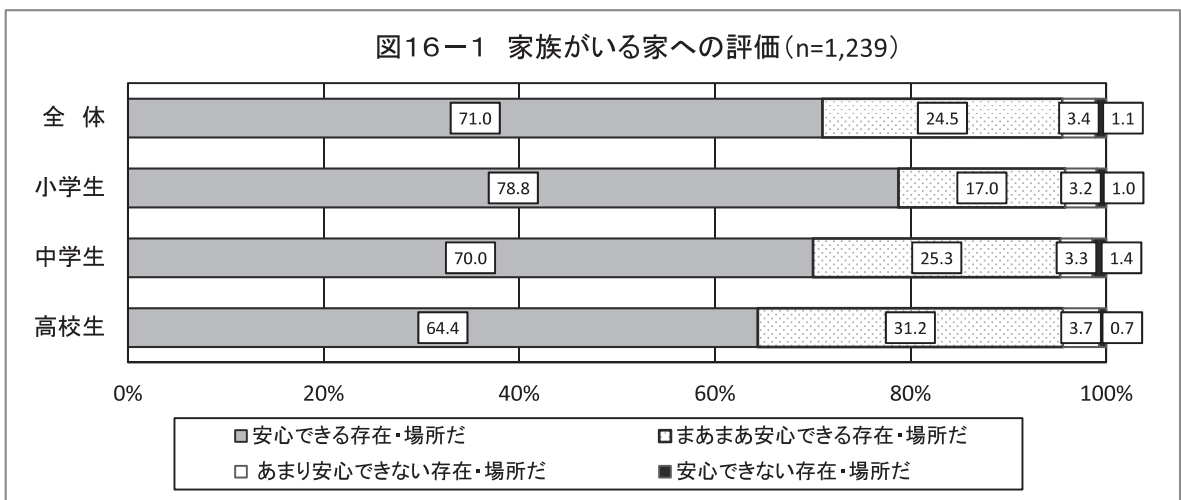
(1)	あなたにとって、家族・家庭は、安心できる存在・場所ですか。一つ選んでください。
-----	---

【全体集計結果】

家族・家庭が安心できる存在・場所かどうか尋ねたところ、「安心できる存在・場所だ」が71.0%で最も高い。「安心できる存在・場所だ」と「まあまあ安心できる存在・場所だ」を合わせた『安心できる存在・場所だ』は、95.5%となっている。

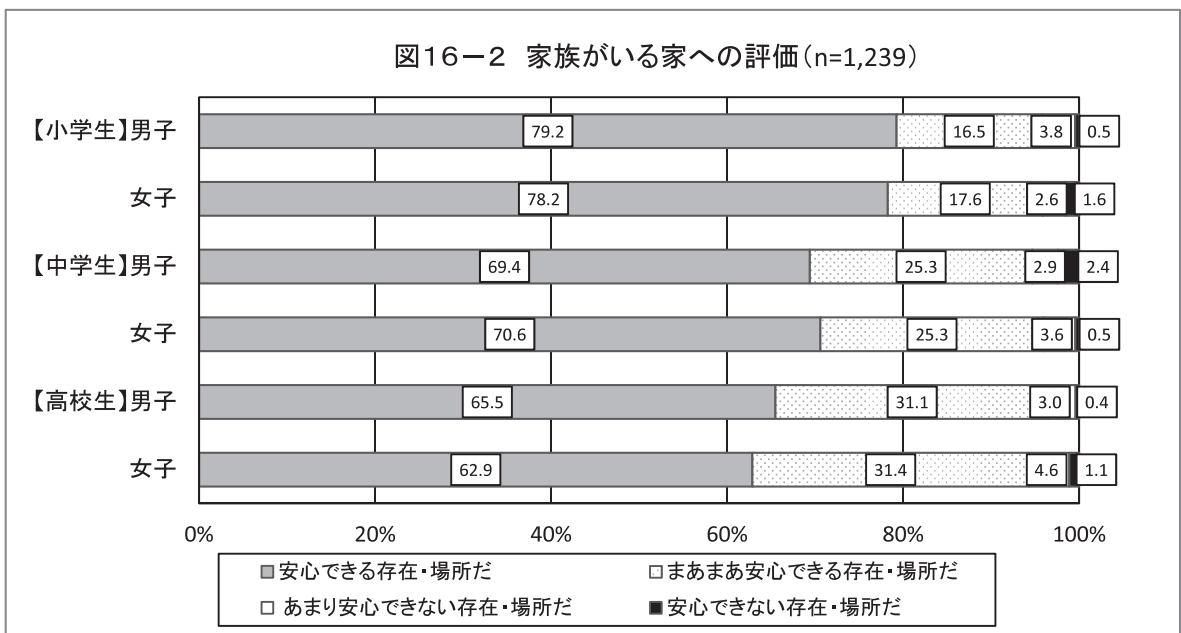
【学校種別集計結果】

『安心できる存在・場所だ』を見てみると、小学生が95.8%で最も高く、以下、高校生(95.6%)、中学生(95.3%)、となっている。



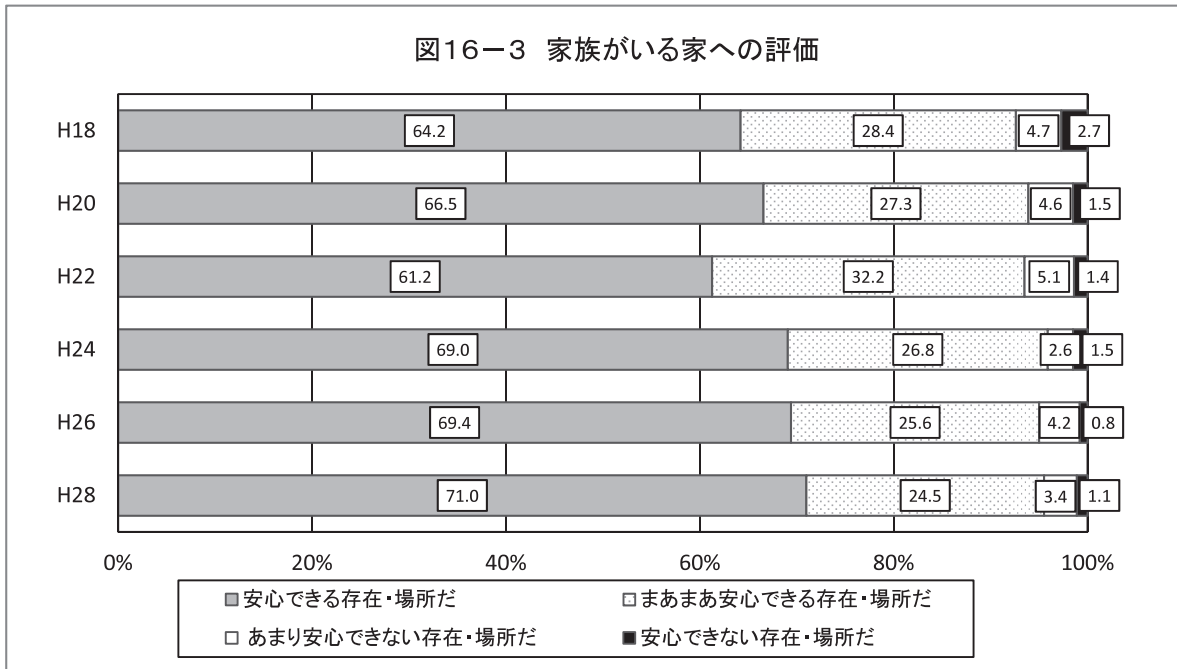
【属性別集計結果】

『安心できる存在・場所だ』を見てみると、高校男子が96.6%で最も高い。また、中学生は、女子のほうが男子よりも高いが、高校生は、男子のほうが女子よりも高い。小学生は、男女に大きな差は見られない。



【経年変化】

過去の調査と比較すると、『安心できる存在・場所だ』について、ほぼ横ばいで推移しているが、そのうち「安心できる存在・場所だ」のポイントが増加している。



< 家族との会話の頻度 >

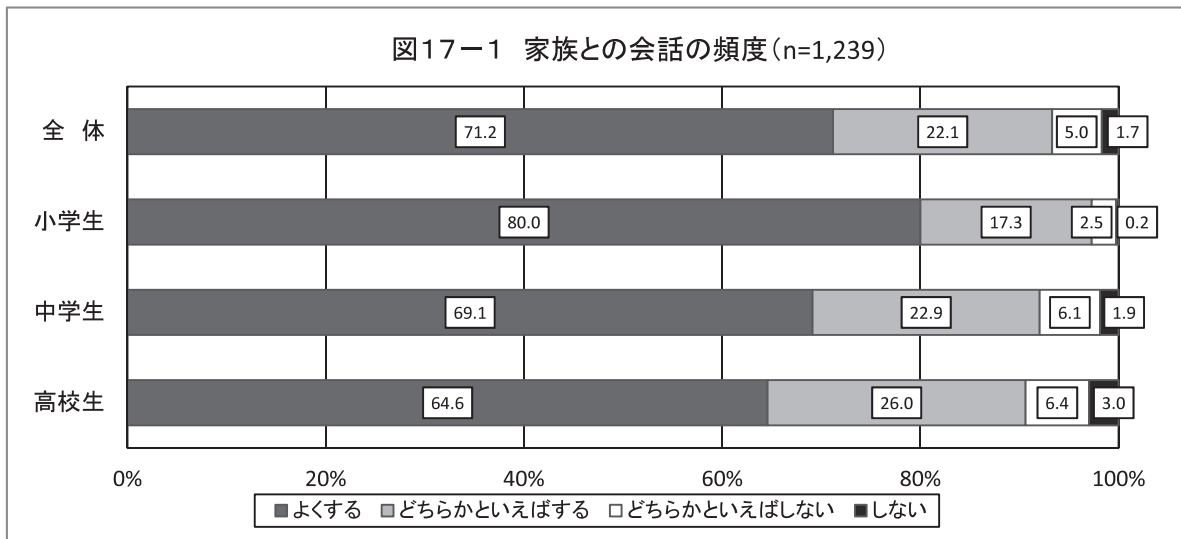
(2) あなたは、家族とよく話をしますか。一つ選んでください。

【全体集計結果】

家族とよく話をするかについて尋ねたところ、「よくする」が71.2%で最も高い。「よくする」と「どちらかといえばする」を合わせた『する』は93.3%となっている。

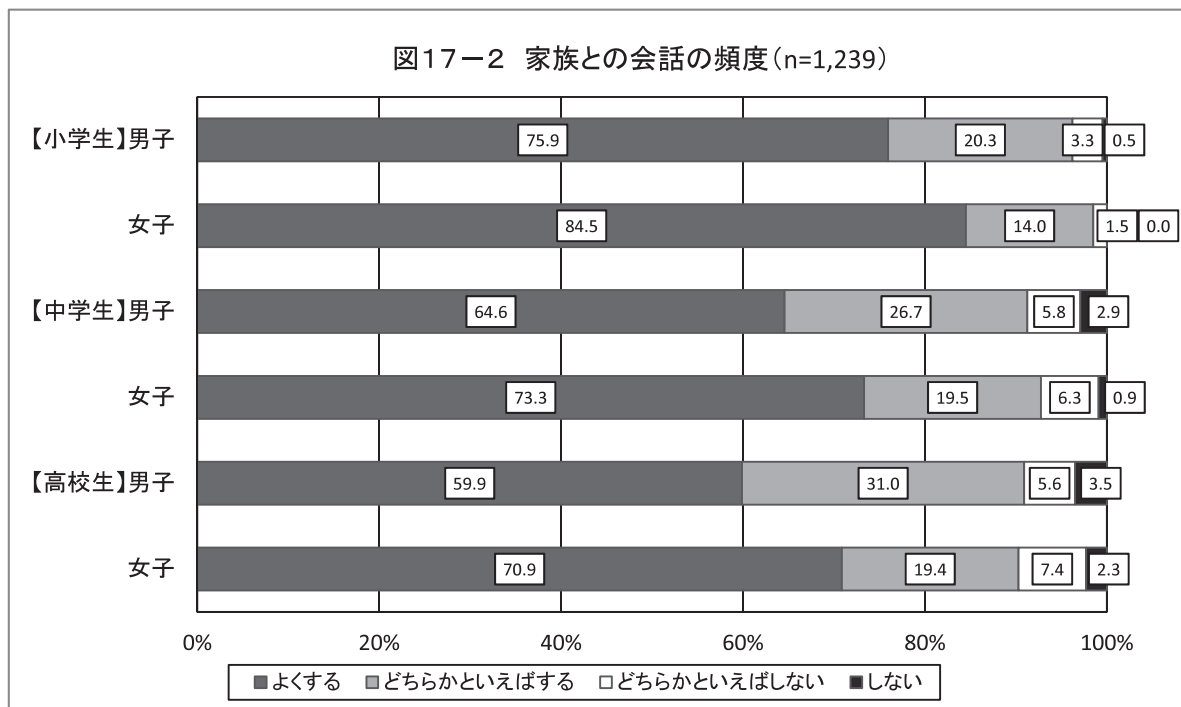
【学校種別集計結果】

『する』を見てみると、小学生が97.3%で最も高く、以下、中学生(92.0%)、高校生(90.6%)となっている。



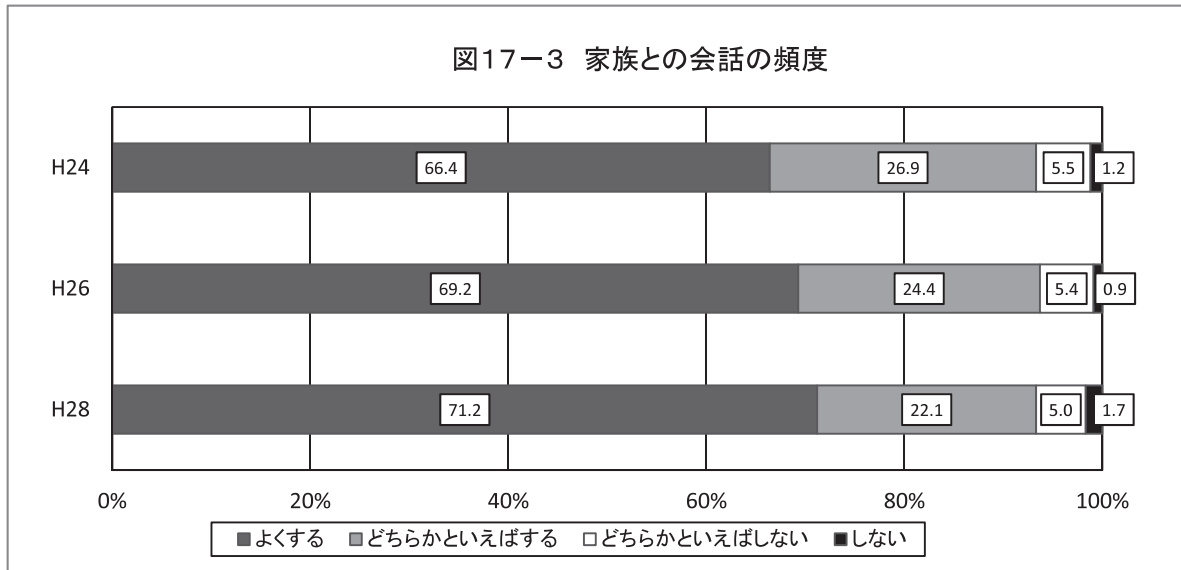
【属性別集計結果】

『する』を見てみると、小学女子が98.5%で最も高い。また、小学生、中学生では女子のほうが男子よりもポイントが高いが、高校生では男女の差はあまり見られない。



【経年変化】

過去の調査と比較すると、『する』について、ほぼ横ばいで推移しているが、そのうち「よくする」のポイントが増加している。

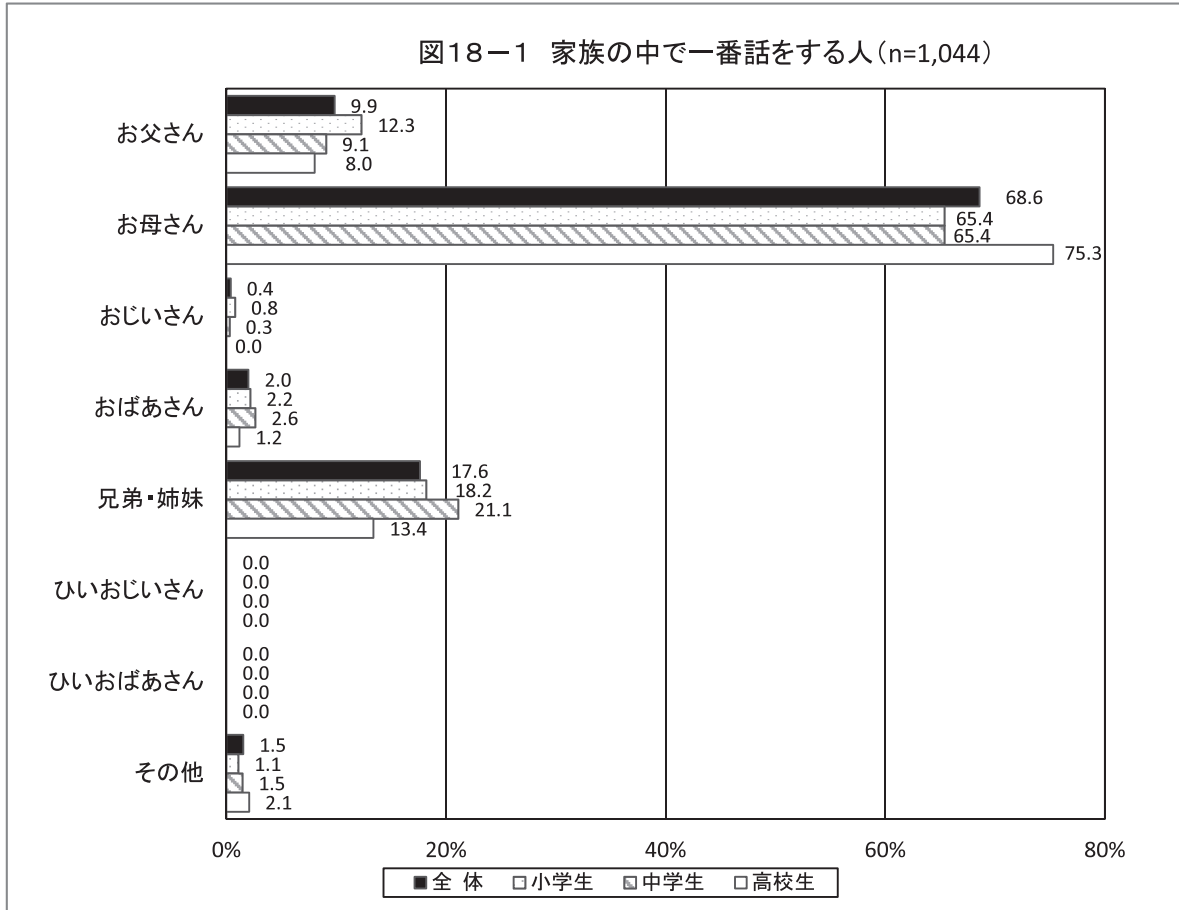


< 家族の中で一番話をする人 >

(3) (2)で「1 よくする」又は「2 どちらかといえばする」を選んだ人はお答えください。あなたが一番話をする人はだれですか。一つ選んでください。

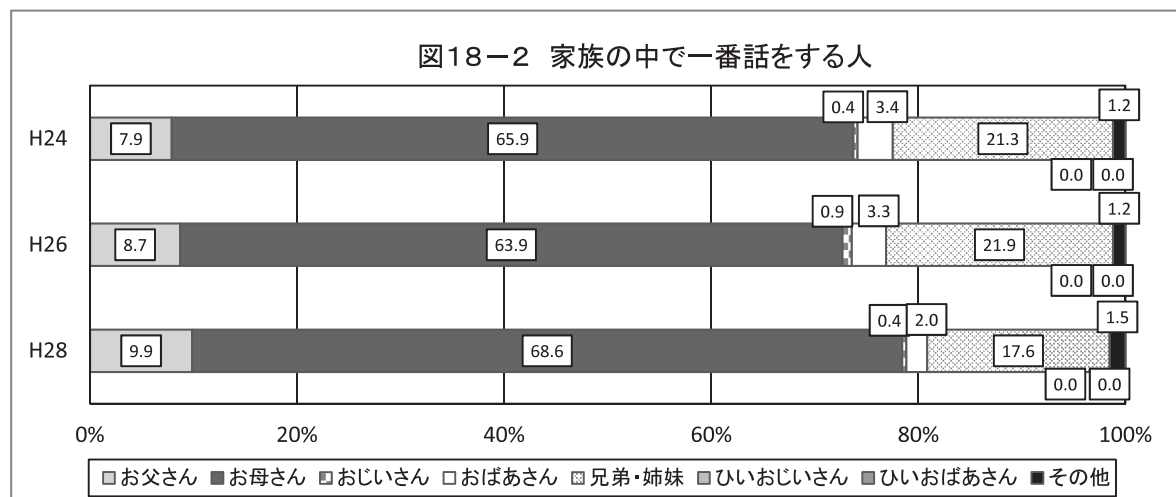
【全体集計結果】

「1 よくする」又は「2 どちらかといえばする」を選んだ人に一番話をする人を尋ねたところ、全体では「おかあさん」が68.6%で最も高く、以下、「兄弟・姉妹」(17.6%)、「おとうさん」(9.9%)などとなっている。



【経年変化】

過去の調査と比較すると、「兄弟・姉妹」のポイントは減少しているが、「お父さん」、「お母さん」のポイントが増加している。

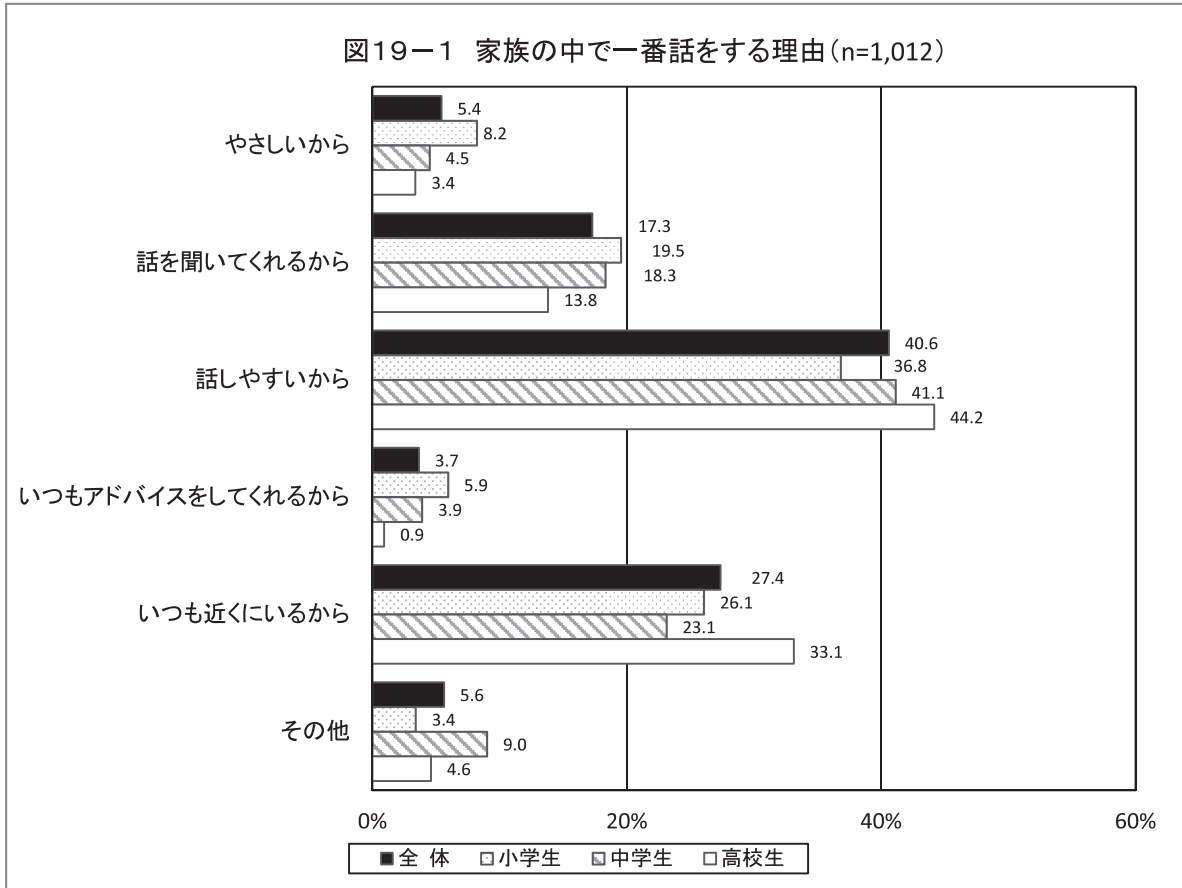


<一番話をする理由 >

(4) (3)に答えた人はお答えください。(3)で選んだ人と一番話をする理由は何ですか。一つ選んでください。

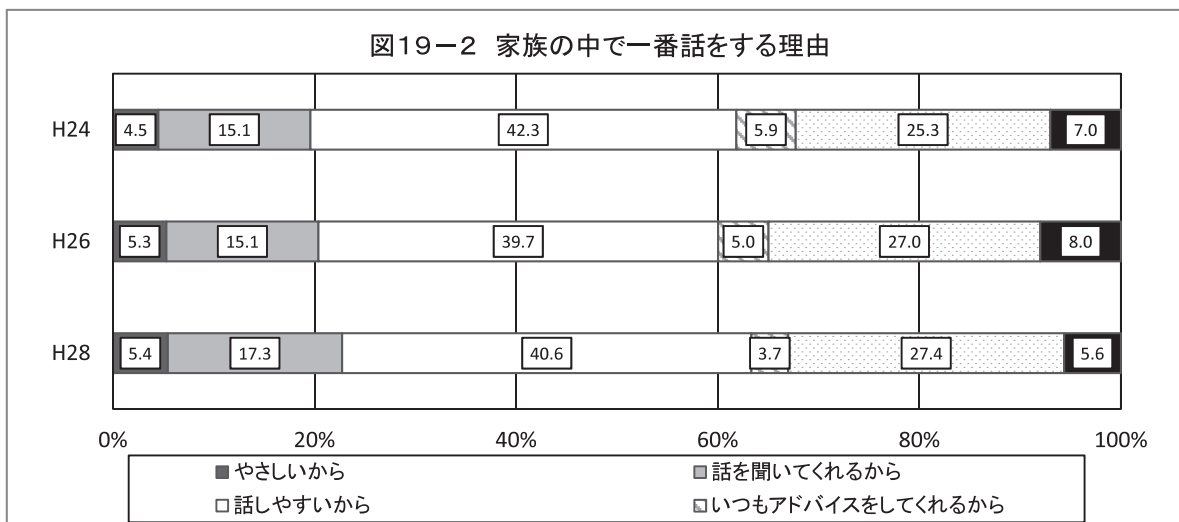
【全体集計結果】

「1 よくする」又は「2 どちらかといえばする」を選んだ人に一番話をする理由を尋ねたところ、全体では「話しやすいから」が40.6%で最も高く、以下、「いつも近くにいるから」(27.4%)、「話を聞いてくれるから」(19.5%)などとなっている。



【経年変化】

過去の調査と比較すると、「いつもアドバイスをしてくれるから」のポイントは減少しているが、「話を聞いてくれるから」のポイントが増加している。



< 家族との約束ごと >

(5) あなたは、毎日の生活について、家族と約束ごとをしていることがありますか。あてはまるものをいくつでも選んでください。

【全体集計結果】

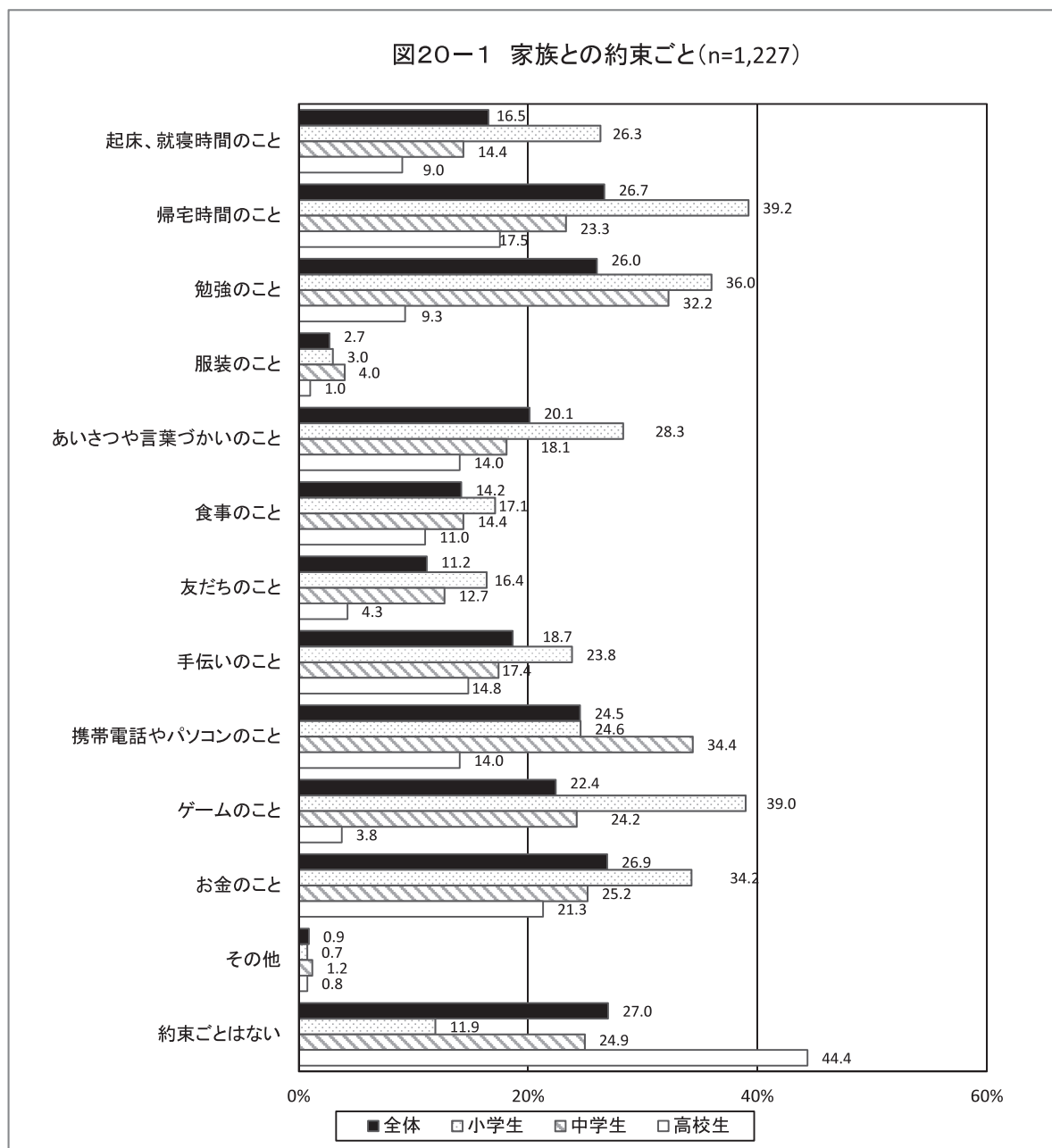
家族との約束ごとについて尋ねたところ、「約束ごとはない」が27.0%で最も高く、以下、「お金のこと」(26.9%)、「帰宅時間のこと」(26.7%)などとなっている。

【学校種別集計結果】

小学生では、「帰宅時間のこと」が39.2%で最も高い。以下、「ゲームのこと」(39.0%)、「勉強のこと」(36.0%)などとなっている。

中学生では、「携帯電話やパソコンのこと」が34.4%で最も高い。以下、「勉強のこと」(32.2%)、「お金のこと」(25.2%)などとなっている。

高校生では、「約束ごとはない」が44.4%で最も高い。以下、「お金のこと」(21.3%)、「帰宅時間のこと」(17.5%)などとなっている。



【属性別集計結果】

小学男子、小学女子、中学男子、中学女子、高校男子、高校女子それぞれの割合が高い項目を3つあげると、以下のようになっている。

〈小学男子〉

- 「ゲームのこと」(44.8%)
- 「帰宅時間のこと」(36.2%)
- 「勉強のこと」(35.2%)

〈小学女子〉

- 「帰宅時間のこと」(42.5%)
- 「勉強のこと」(36.8%)
- 「お金のこと」(34.2%)

〈中学男子〉

- 「ゲームのこと」(30.2%)
- 「約束ごとはない」(28.8%)
- 「勉強のこと」(27.8%)

〈中学女子〉

- 「携帯電話やパソコンのこと」(42.7%)
- 「勉強のこと」(36.4%)
- 「お金のこと」(26.4%)

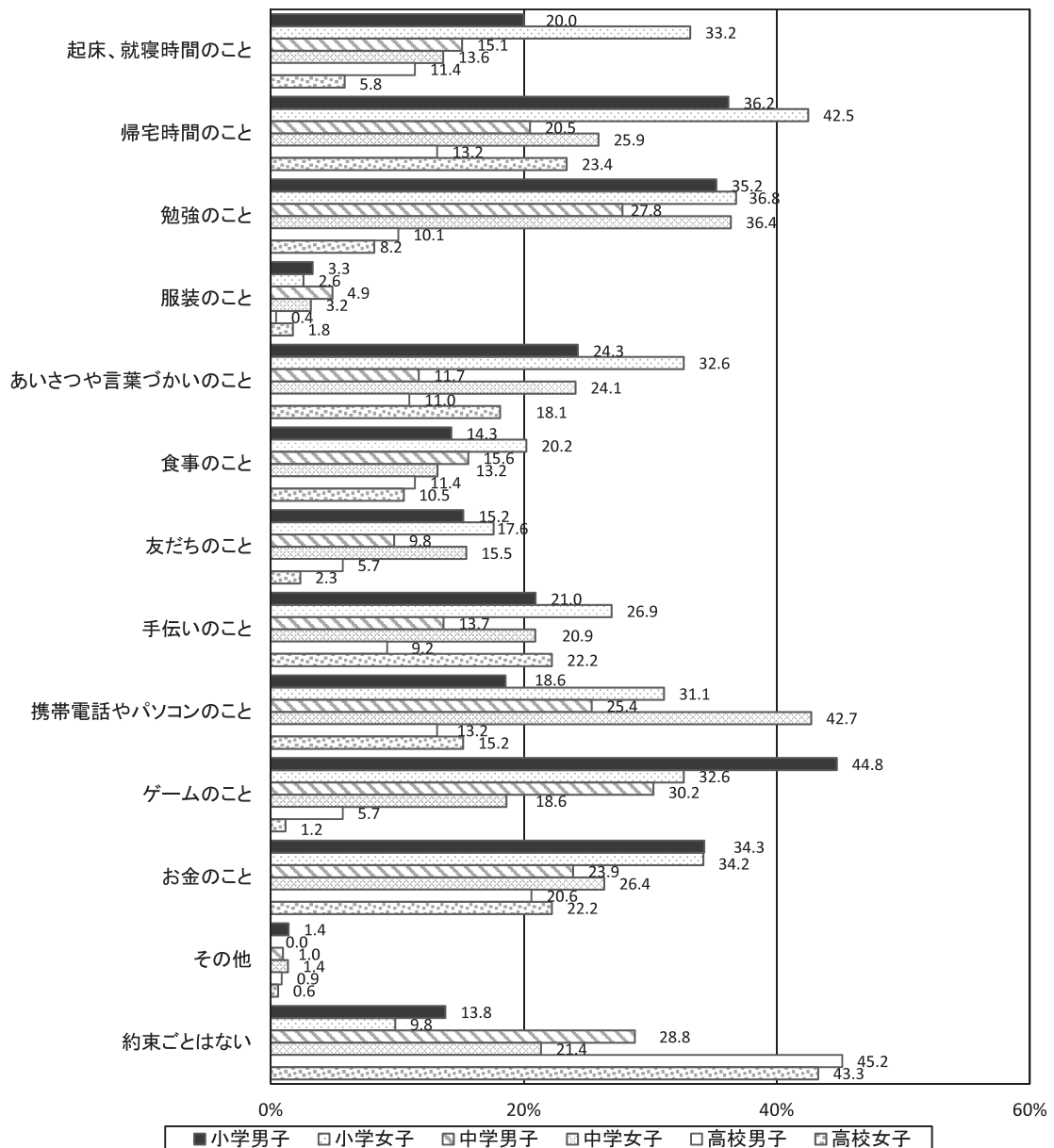
〈高校男子〉

- 「約束ごとはない」(45.2%)
- 「お金のこと」(20.6%)
- 「帰宅時間のこと」(13.2%)
- 「携帯電話やパソコンのこと」(13.2%)

〈高校女子〉

- 「約束ごとはない」(43.3%)
- 「帰宅時間のこと」(23.4%)
- 「手伝いのこと」(22.2%)
- 「お金のこと」(22.2%)

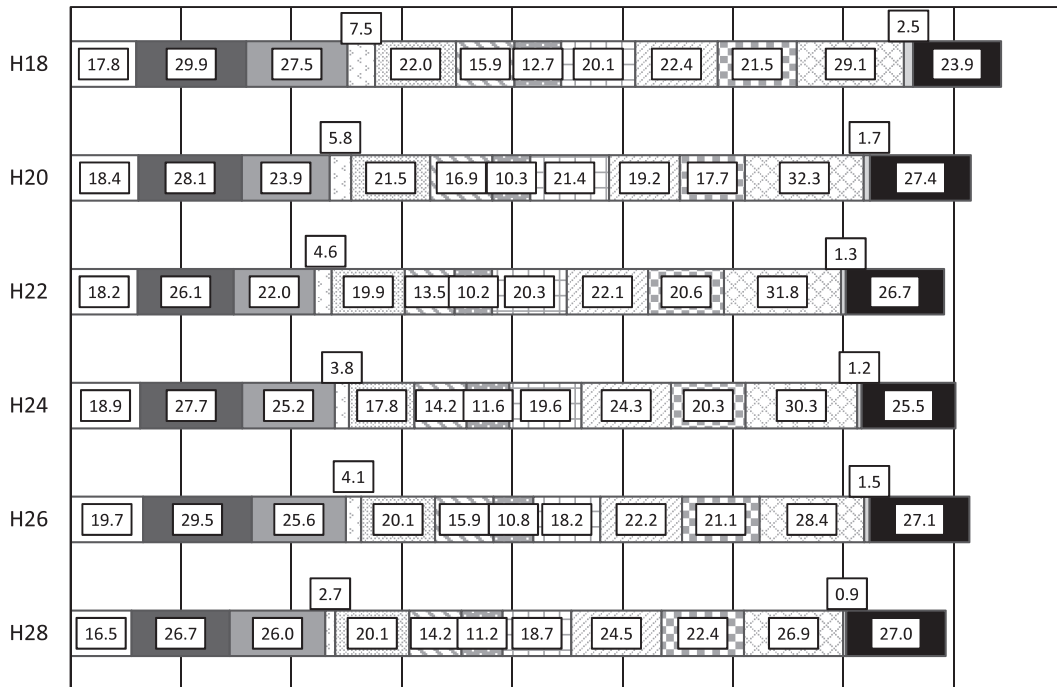
図20-2 家族との約束ごと(n=1,227)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、「服装のこと」、「お金のこと」のポイントは減少しているが、「携帯電話やパソコンのこと」、「ゲームのこと」のポイントが増加している。

図20-3 家族との約束ごと



- 起床、就寝時間のこと
- 帰宅時間のこと
- 勉強のこと
- 服装のこと
- あいさつや言葉づかいのこと
- 食事のこと
- 友だちのこと
- 手伝いのこと
- 携帯電話やパソコンのこと
- ゲームのこと
- お金のこと
- その他
- 約束ごとはない

<家族や家庭に大切なこと>

(6) あなたは、家族や家庭には何が大切だと思いますか。もっとも大切だと思うものを、一つ選んでください。

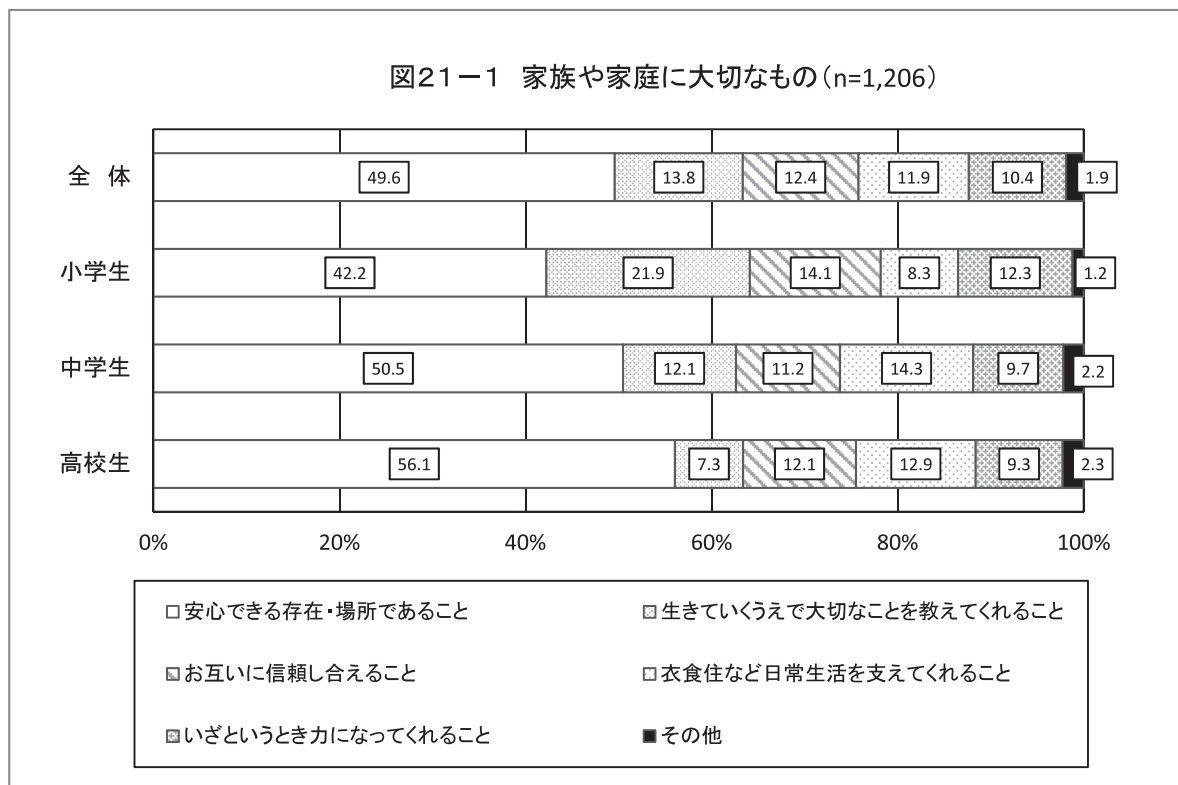
【全体集計結果】

家族や家庭に大切なものについて尋ねたところ、「安心していられる存在・場所であること」が49.6%で最も高く、以下、「生きていくうえで大切なことを教えてくれること」(13.8%)、「お互いに信頼し合えること」(12.4%)などとなっている。

【学校種別集計結果】

小学生、中学生、高校生のいずれも、「安心していられる存在・場所であること」(小学生:42.2%、中学生:50.5%、高校生:56.1%)の割合が最も高い。

次にポイントが高い項目は小学生では「生きていくうえで大切なことを教えてくれること」(21.9%)、中学生、高校生では「衣食住など日常生活を支えてくれること」(中学生14.3%)、(高校生12.9%)などとなっている。

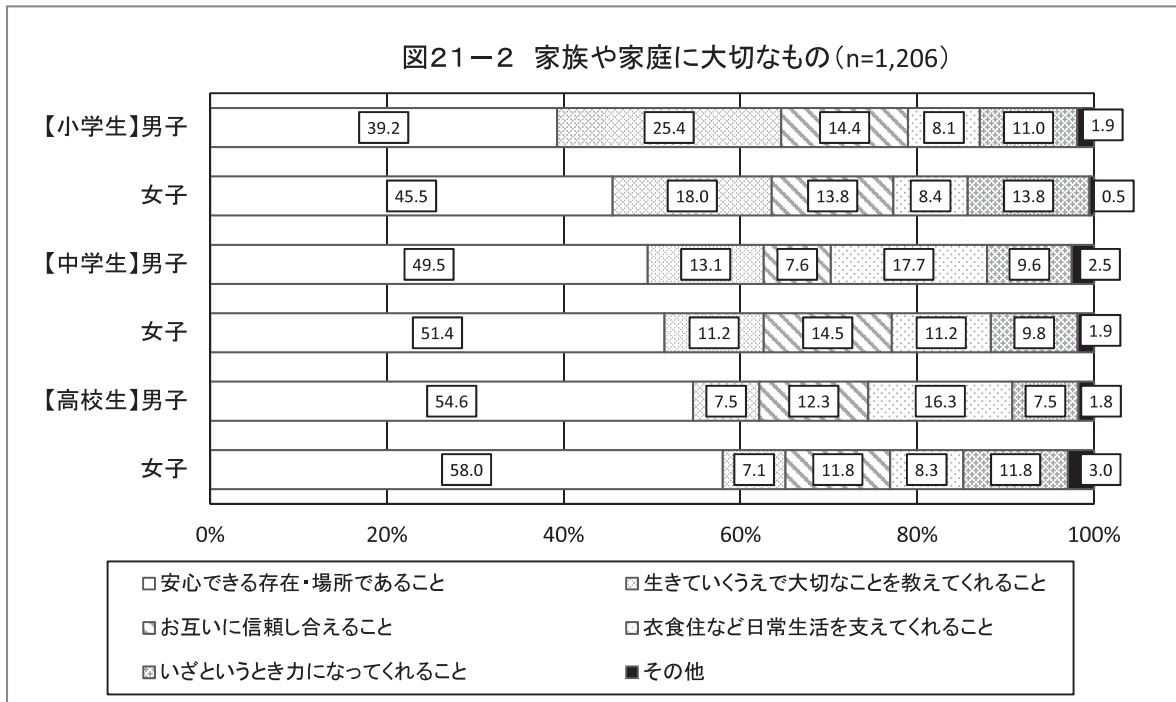


【属性別集計結果】

小学生では、「生きていくうえで大切なことを教えてくれること」では、男子のほうが女子よりも7.4ポイント高い。一方、「安心できる存在・場所であること」で、女子のほうが男子よりも6.3ポイント高い。

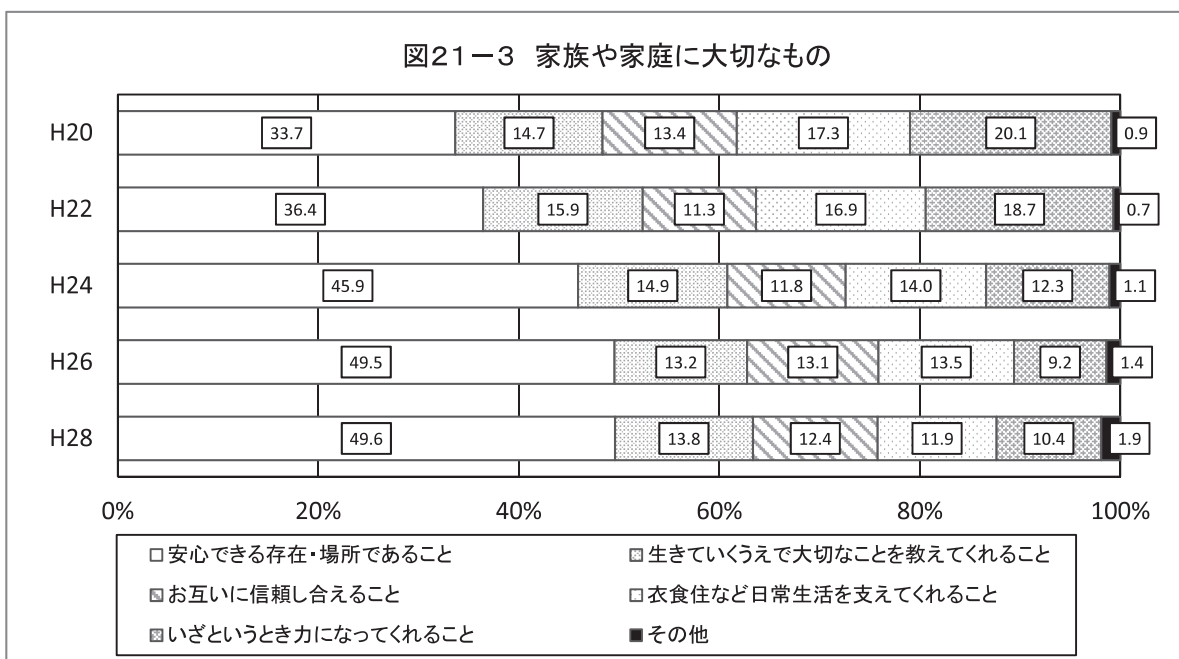
中学生では、「衣食住など日常生活を支えてくれること」では、男子のほうが女子よりも6.5ポイント高い。一方、「お互いに信頼し合えること」で、女子のほうが男子よりも6.9ポイント高い。

高校生では、「衣食住など日常生活を支えてくれること」では、男子のほうが女子よりも8.0ポイント高い。一方、「いざというとき力になってくれること」で、女子のほうが男子よりも4.3ポイントが高い。



【経年変化】

過去の調査と比較すると、「安心できる存在・場所であること」のポイントは増加している。一方、「衣食住など日常生活を支えてくれること」、「いざというとき力になってくれること」のポイントが減少している。

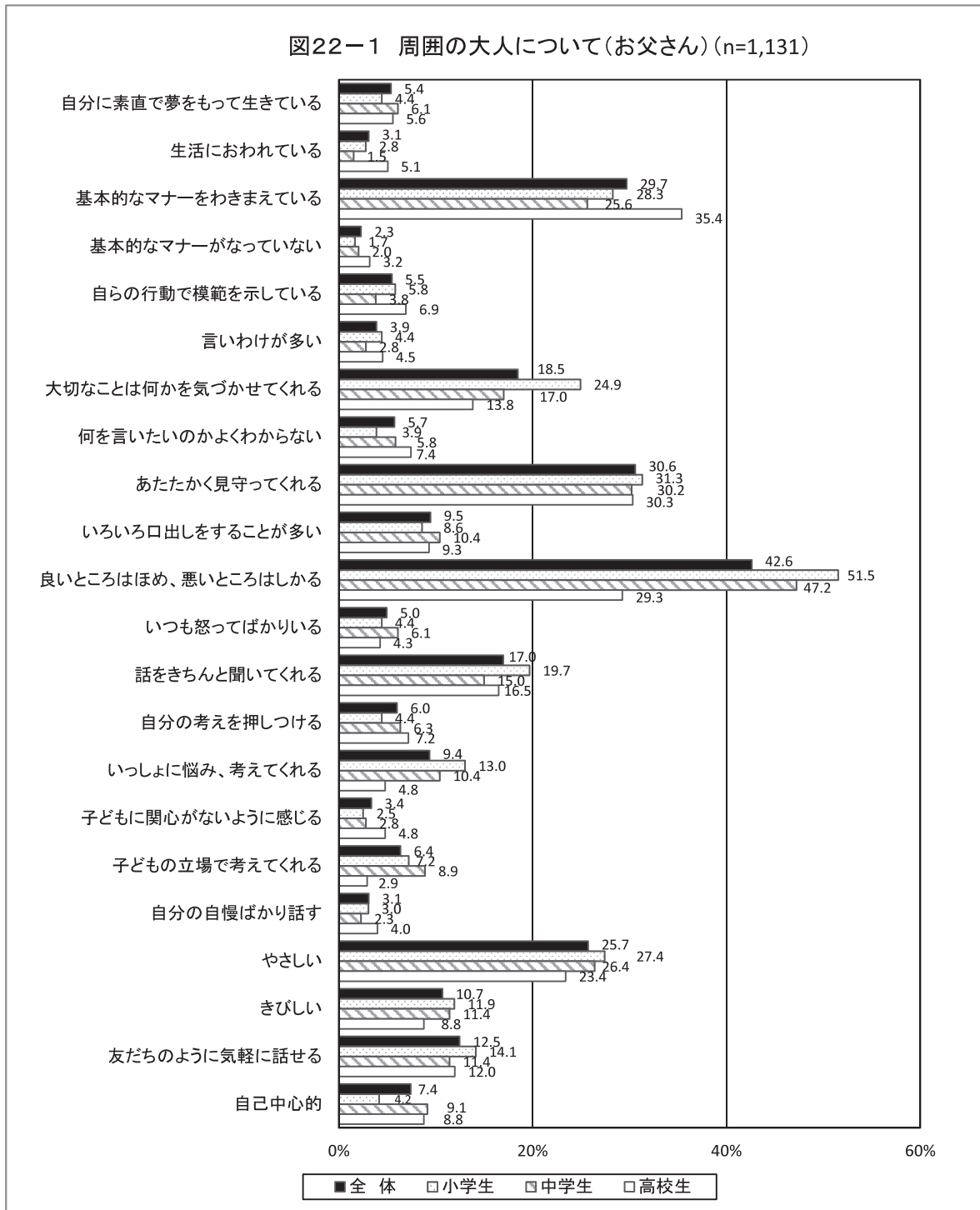


< 周囲の大人について >

問10	あなたの周りにいる大人について教えてください。 次の人たちに最もよくあてはまると思う番号を、三つ以内で選んでください。また、相手(大人)が別であれば、同じ番号を何度使ってもかまいません。
(1)	お父さん

【全体集計結果】

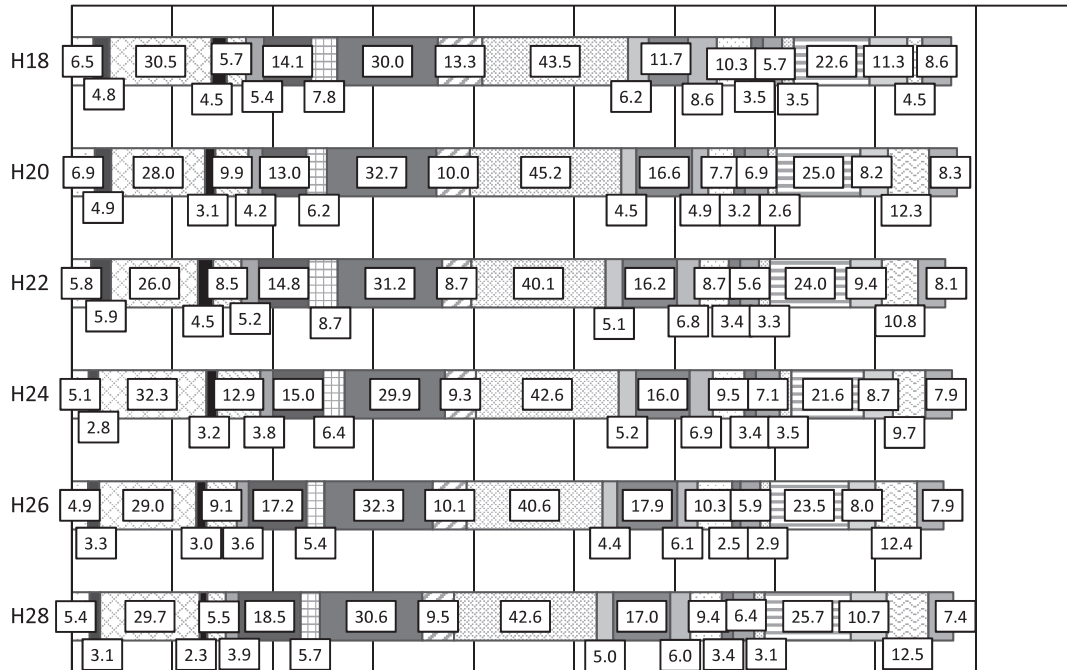
お父さんについてよく表している項目を尋ねたところ、「良いところはほめ、悪いところはしかる」が42.6%で最も高く、以下、「あたたかく見守ってくれる」(30.6%)「基本的なマナーをわかまえている」(29.7%)などとなっている。



【経年変化】

過去の調査と比較すると、「大切なことは何か気づかせてくれる」、「話をきちんと聞いてくれる」、「やさしい」、「友だちのように気軽に話せる」のポイントが増加している。

図22-2 周囲の大人について(お父さん)



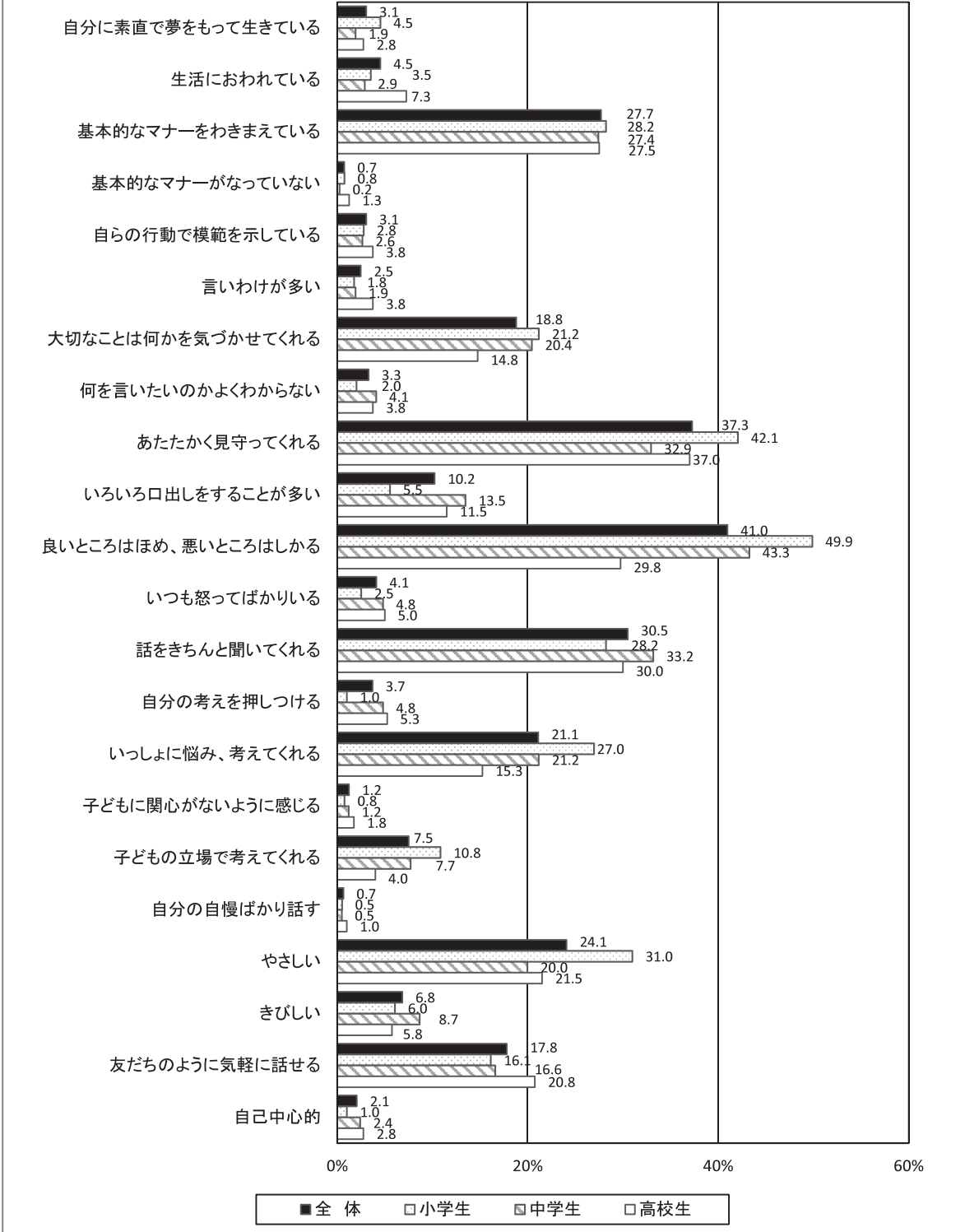
- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 自分に素直で夢をもって生きている | <input checked="" type="checkbox"/> 生活におわれている |
| <input type="checkbox"/> 基本的なマナーをわかまえている | <input checked="" type="checkbox"/> 基本的なマナーがなっていない |
| <input type="checkbox"/> 自らの行動で模範を示している | <input checked="" type="checkbox"/> 言いわけが多い |
| <input checked="" type="checkbox"/> 大切なことは何かを気づかせてくれる | <input type="checkbox"/> 何を言いたいのかよくわからない |
| <input checked="" type="checkbox"/> あたたかく見守ってくれる | <input type="checkbox"/> いろいろ口出しをすることが多い |
| <input type="checkbox"/> 良いところはほめ、悪いところはしかる | <input type="checkbox"/> いつも怒ってばかりいる |
| <input checked="" type="checkbox"/> 話をきちんと聞いてくれる | <input type="checkbox"/> 自分の考えを押しつける |
| <input type="checkbox"/> いっしょに悩み、考えてくれる | <input checked="" type="checkbox"/> 子どもに関心がないように感じる |
| <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの立場で考えてくれる | <input type="checkbox"/> 自分の自慢ばかり話す |
| <input type="checkbox"/> やさしい | <input type="checkbox"/> きびしい |
| <input checked="" type="checkbox"/> 友だちのように気軽に話せる | <input checked="" type="checkbox"/> 自己中心的 |

(2) お母さん

【全体集計結果】

お母さんについてよく表している項目を尋ねたところ、「良いところはほめ、悪いところはしかる」が41.0%で最も高く、以下、「あたたかく見守ってくれる」(37.3%)、「話をきちんと聞いてくれる」(30.5%)などとなっている。

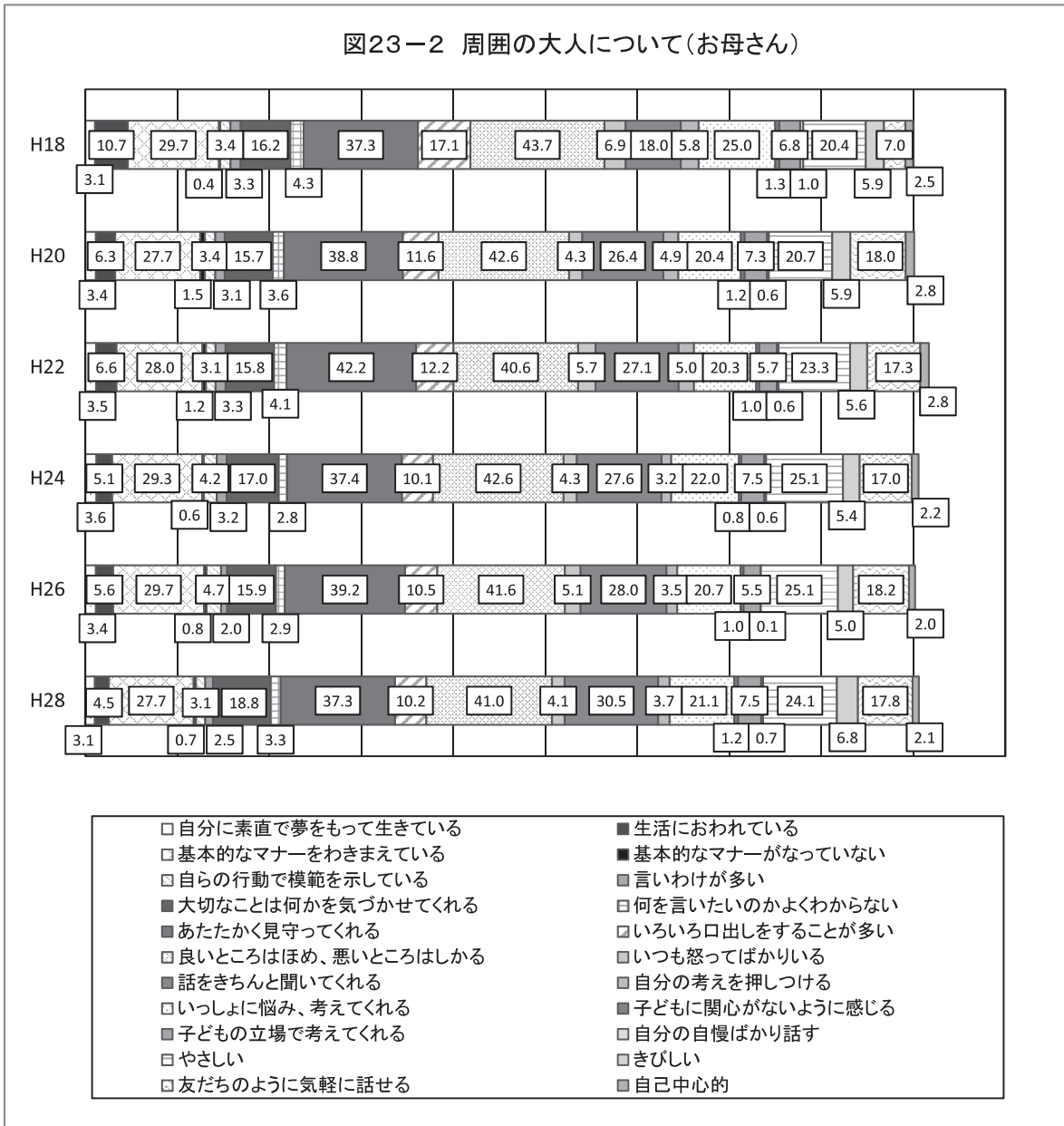
図23-1 周囲の大人について(お母さん)(n=1,213)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、「大切なことは何か気づかせてくれる」、「話をきちんと聞いてくれる」のポイントが増加している。一方、「生活におわれている」、「いろいろ口出しをすることが多い」のポイントが減少している。

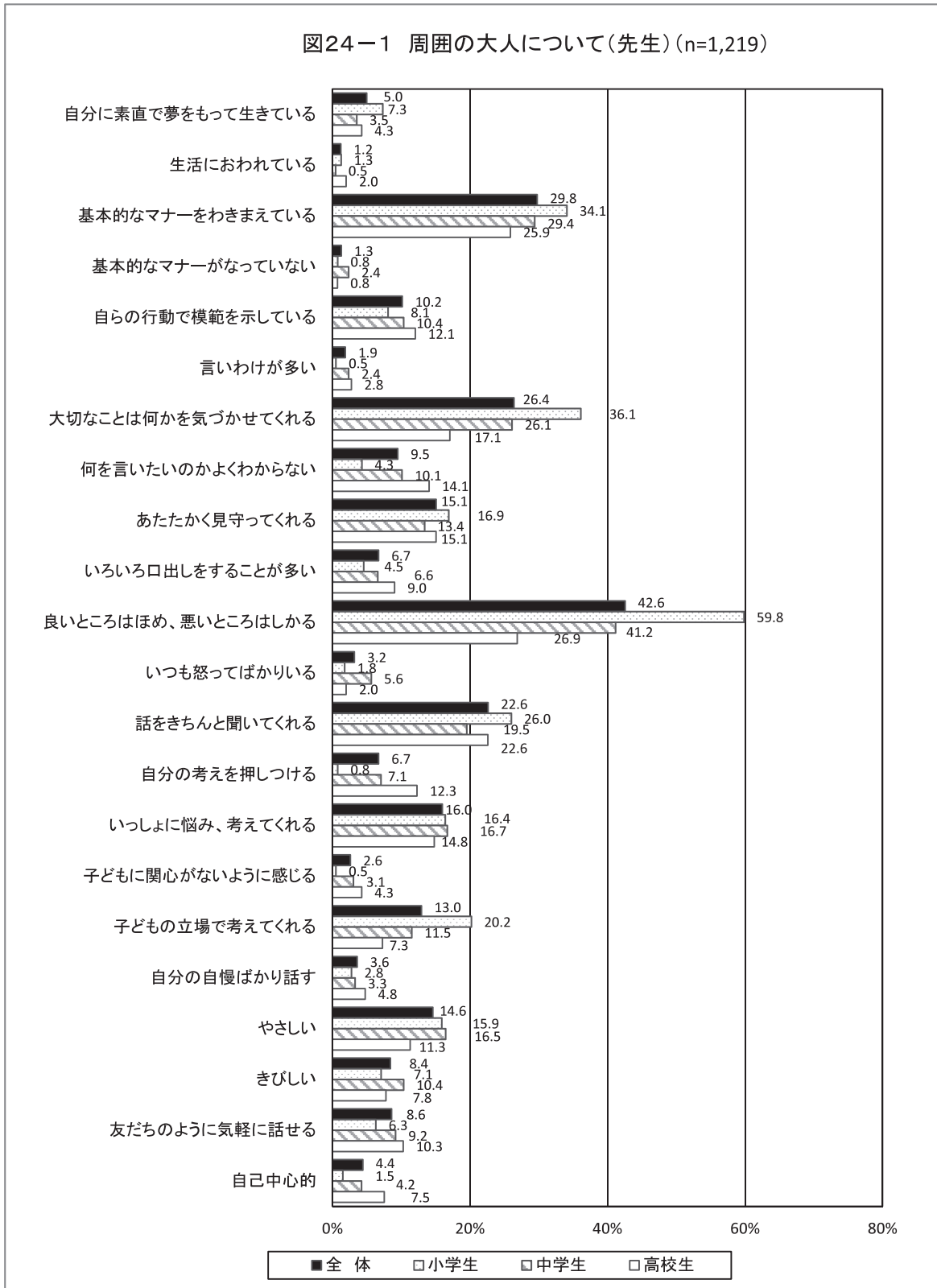
図23-2 周囲の大人について(お母さん)



【全体集計結果】

先生についてよく表している項目を尋ねたところ、「良いところはほめ、悪いところはしかる」が42.6%で最も高く、以下、「基本的なマナーをわかまえている」(29.8%)「大切なことは何かを気づかせてくれる」(26.4%)などとなっている。

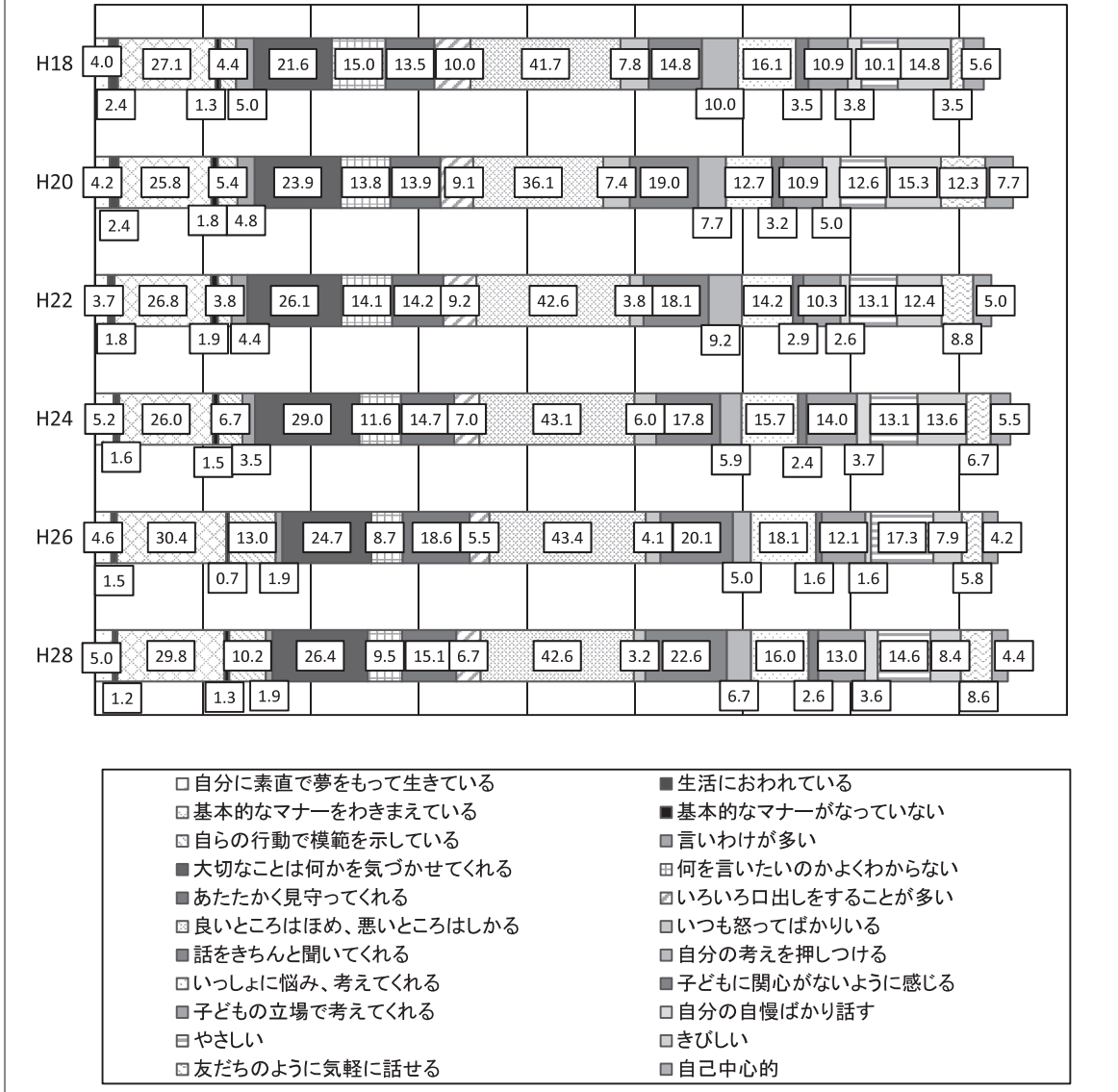
図24-1 周囲の大人について(先生)(n=1,219)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、「自らの行動で模範を示している」、「話をきちんと聞いてくれる」、「やさしい」のポイントが増加している。一方、「何を言いたいのかよくわからない」、「いろいろ口出しをすることが多い」、「いつも怒ってばかりいる」、「きびしい」のポイントが減少している。

図24-2 周囲の大人について(先生)

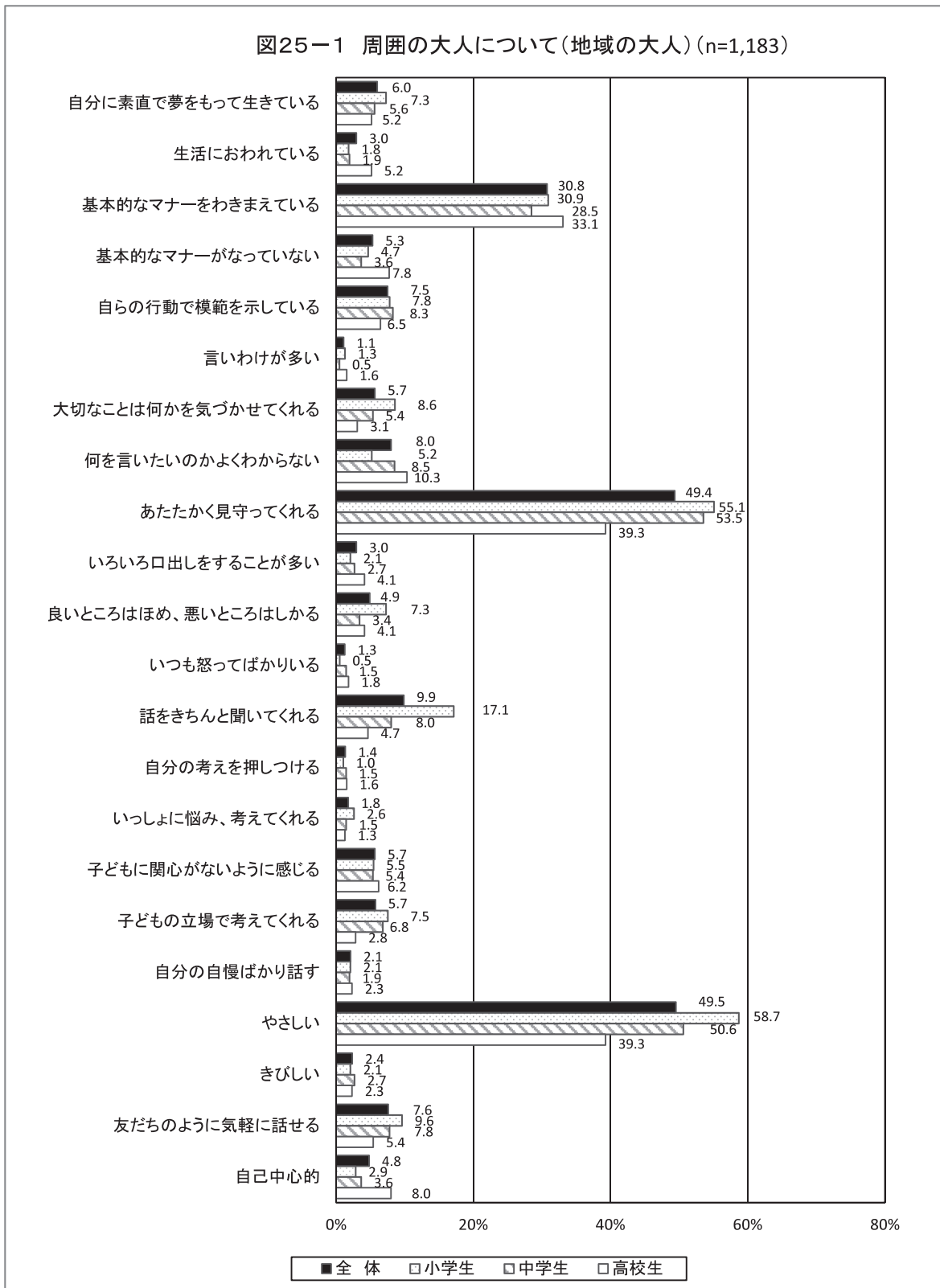


(4) 地域の大人

【全体集計結果】

地域の大人についてよく表している項目を尋ねたところ、「やさしい」(49.5%)で最も高く、以下、「あたたかく見守ってくれる」(49.4%)、「基本的なマナーをわかまえている」(30.8%)などとなっている。

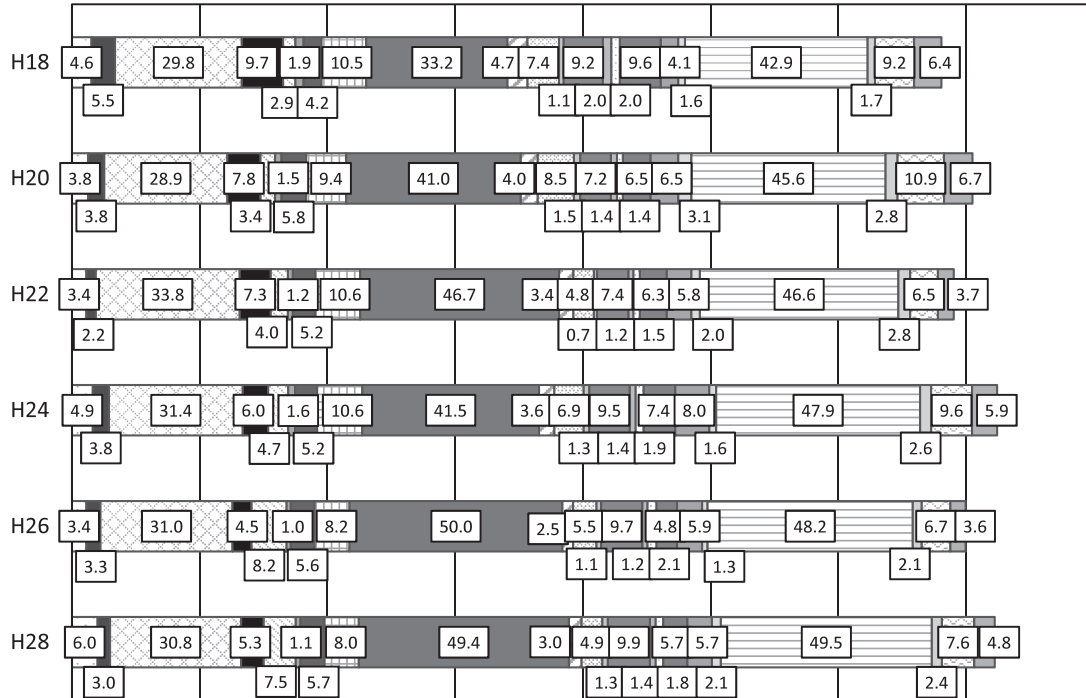
図25-1 周囲の大人について(地域の大人)(n=1,183)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、「自らの行動で模範を示している」、「あたたかく見守ってくれる」、「やさしい」のポイントが増加している。一方、「基本的なマナーがなっていない」、「良いところはほめ、悪いところはしかる」、「子どもに関心がないように感じる」のポイントが減少している。

図25-2 周囲の大人について(地域の大人)



- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 自分に素直で夢をもって生きている | <input checked="" type="checkbox"/> 生活におわれている |
| <input type="checkbox"/> 基本的なマナーをわかまえている | <input checked="" type="checkbox"/> 基本的なマナーがなっていない |
| <input checked="" type="checkbox"/> 自らの行動で模範を示している | <input checked="" type="checkbox"/> 言いわけが多い |
| <input checked="" type="checkbox"/> 大切なことは何かを気づかせる | <input checked="" type="checkbox"/> 何を言いたいのかよくわからない |
| <input checked="" type="checkbox"/> あたたかく見守ってくれる | <input type="checkbox"/> いろいろ口出しをすることが多い |
| <input checked="" type="checkbox"/> 良いところはほめ、悪いところはしかる | <input type="checkbox"/> いつも怒ってばかりいる |
| <input checked="" type="checkbox"/> 話をきちんと聞いてくれる | <input checked="" type="checkbox"/> 自分の考えを押しつける |
| <input type="checkbox"/> いっしょに悩み、考えてくれる | <input checked="" type="checkbox"/> 子どもに関心がないように感じる |
| <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの立場で考えてくれる | <input type="checkbox"/> 自分の自慢ばかり話す |
| <input type="checkbox"/> やさしい | <input type="checkbox"/> きびしい |
| <input checked="" type="checkbox"/> 友だちのように気軽に話せる | <input checked="" type="checkbox"/> 自己中心的 |

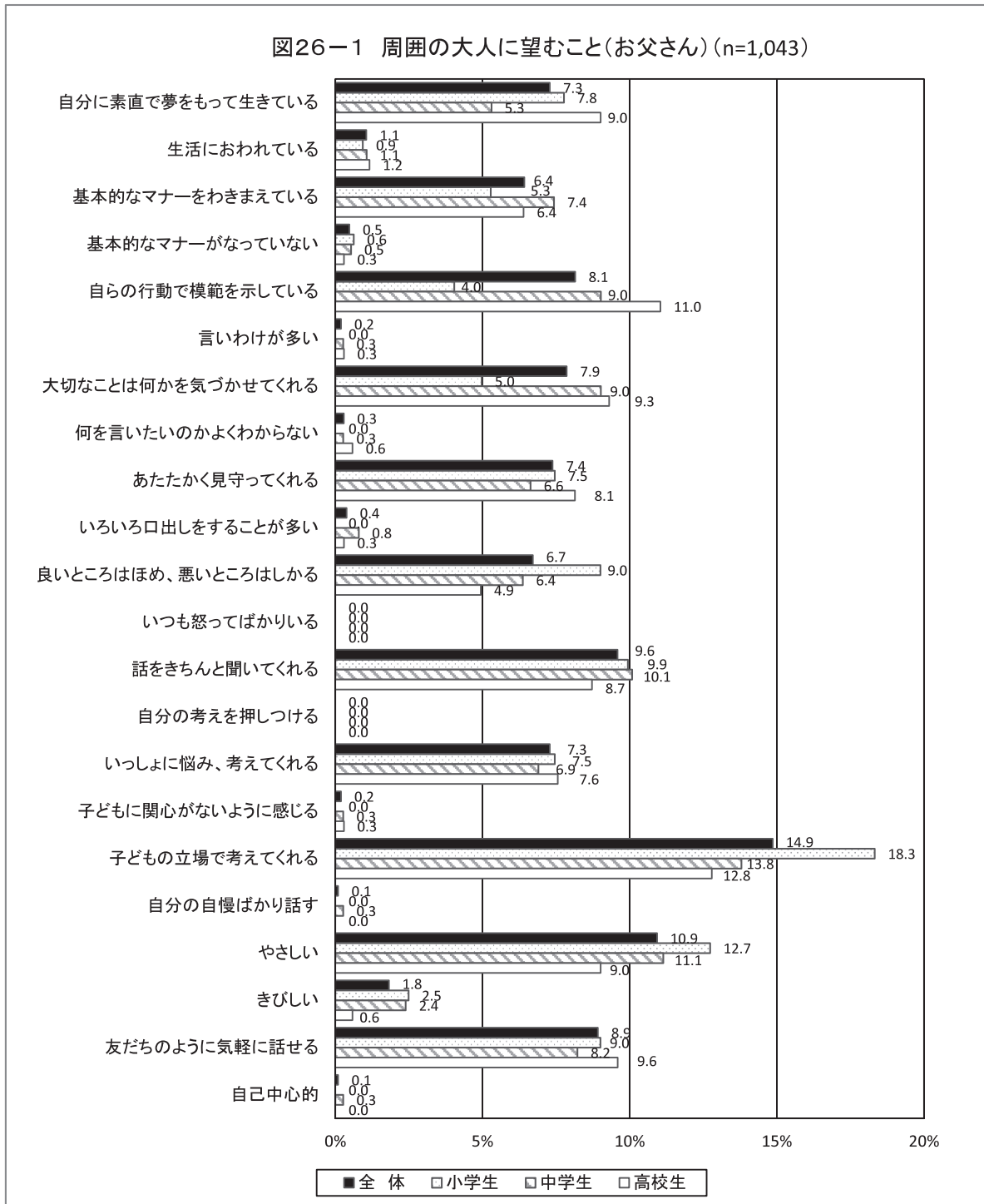
< 周囲の大人に望むこと >

問11	次の人たちに、「こういうことが加わったらもっといいのにな」と思うのはどんなことですか。一つ選んでください。また、相手(大人)が別であれば、同じ番号を何度使ってもかまいません。
(1)	お父さん

【全体集計結果】

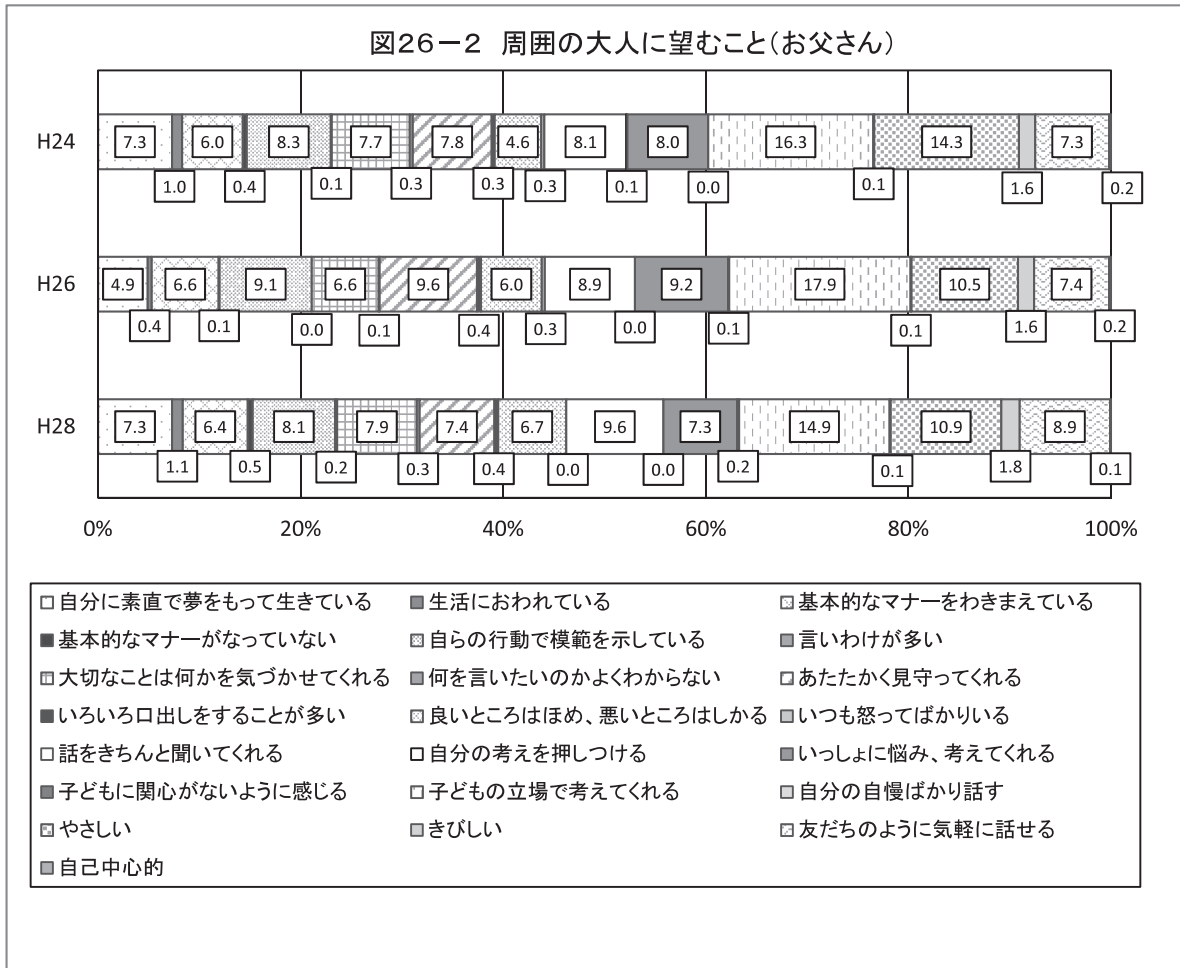
お父さんにさらに望む項目について尋ねたところ、「子どもの立場で考えてくれる」が14.9%で最も高く、以下、「やさしい」(10.9%)、「話をきちんと聞いてくれる」(9.6%)などとなっている。

図26-1 周囲の大人に望むこと(お父さん)(n=1,043)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、「いっしょに悩み、考えてくれる」、「子どもの立場で考えてくれる」、「やさしい」のポイントが減少している。

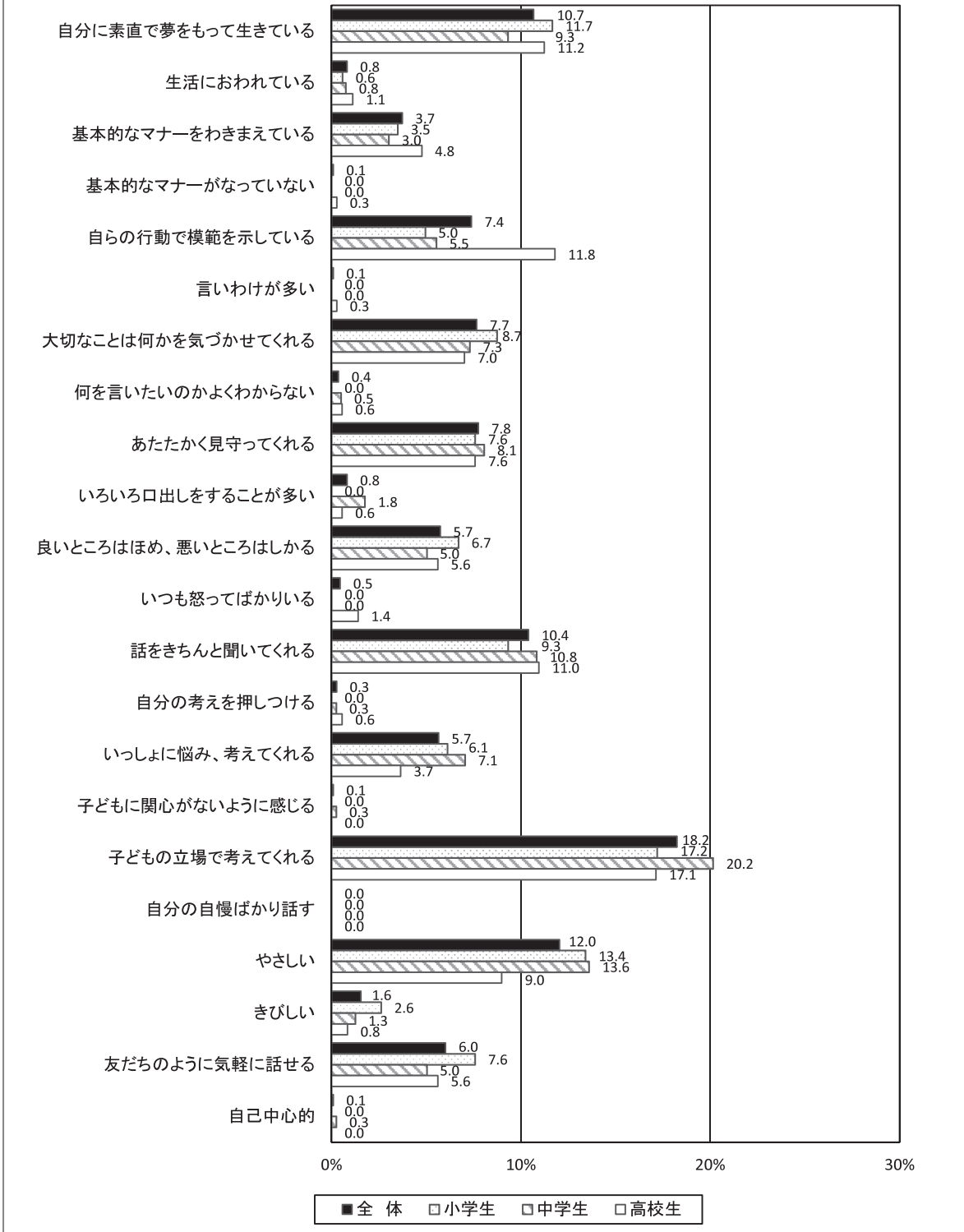


(2) お母さん

【全体集計結果】

お母さんにさらに望む項目について尋ねたところ、「子どもの立場で考えてくれる」が18.2%で最も高く、以下、「やさしい」(12.0%)、「自分に素直で夢をもって生きている」(10.7%)などとなっている。

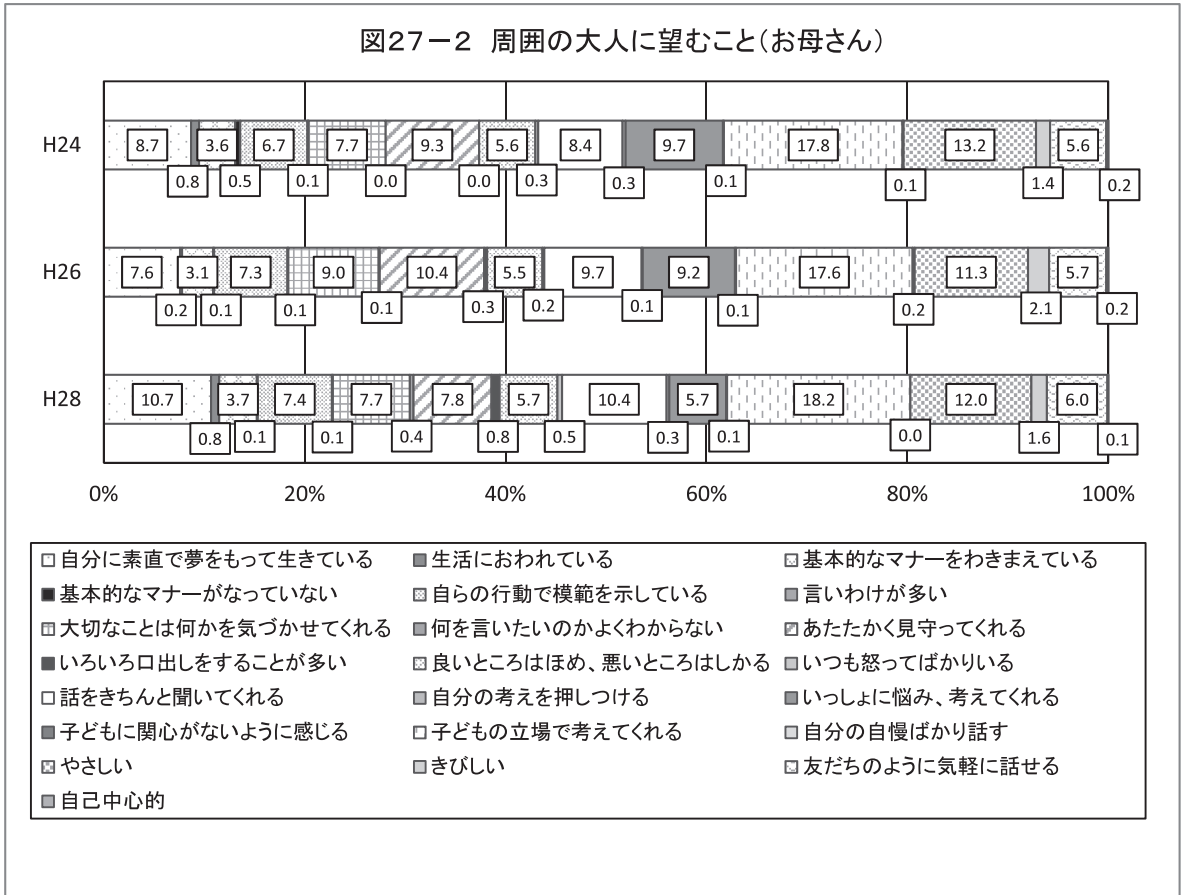
図27-1 周囲の大人に望むこと(お母さん)(n=1,096)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、「自分に素直で夢をもって生きている」、「話をきちんと聞いてくれる」のポイントが増加している。一方、「あたたかく見守ってくれる」、「いっしょに悩み、考えてくれる」のポイントが減少している。

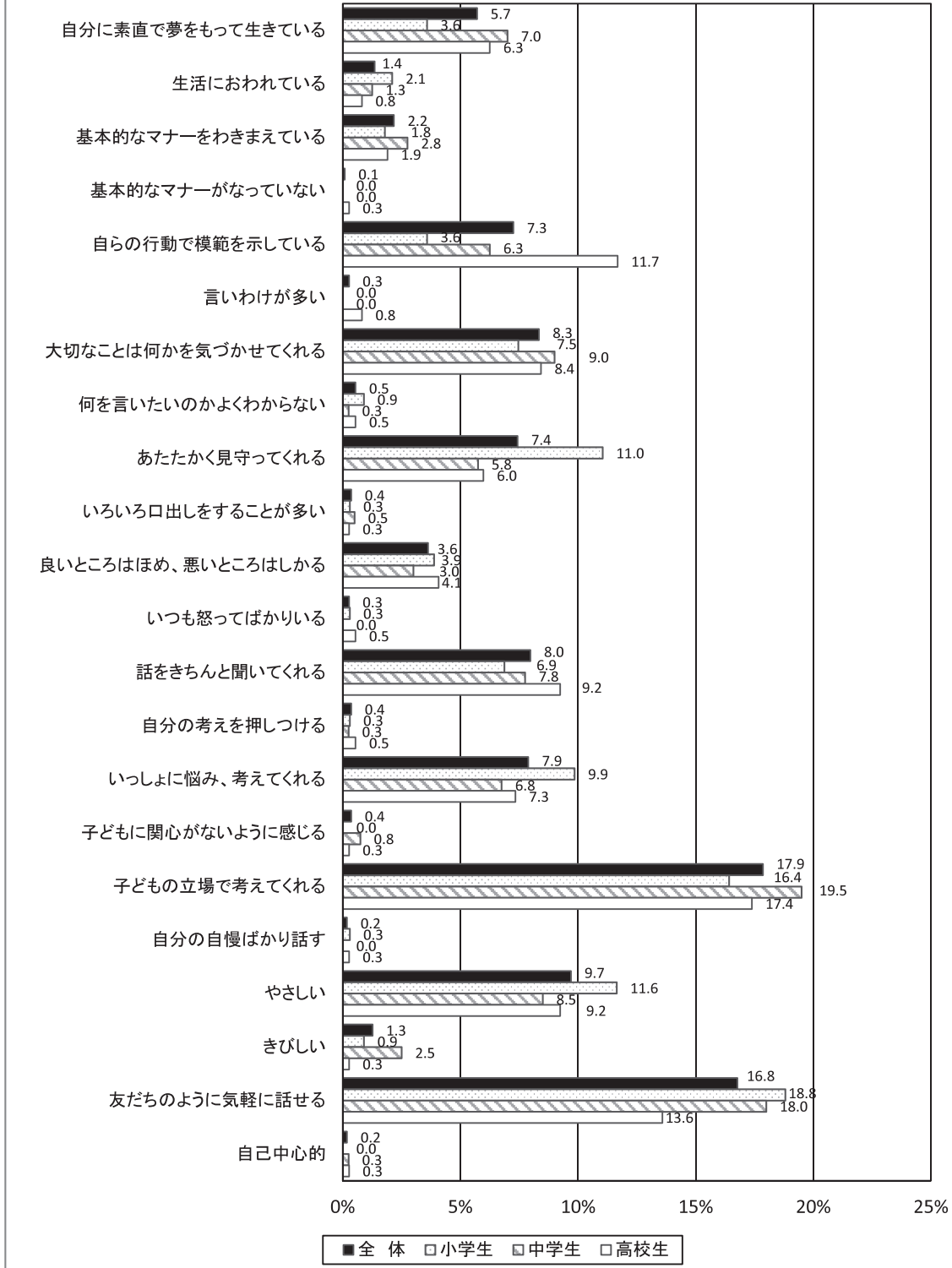
図27-2 周囲の大人に望むこと(お母さん)



【全体集計結果】

先生にさらに望む項目について尋ねたところ、「子どもの立場で考えてくれる」が17.9%で最も高く、以下、「友だちのように気軽に話せる」(16.8%)、「やさしい」(9.7%)などとなっている。

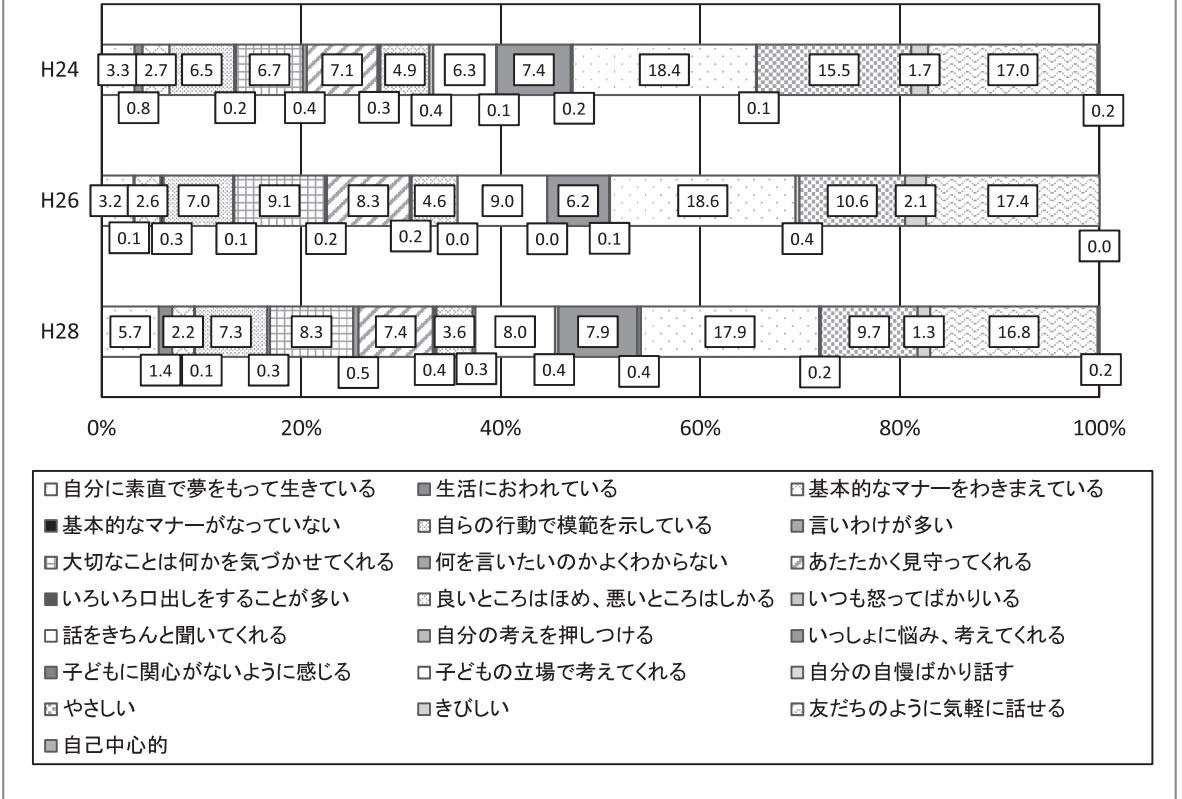
図28-1 周囲の大人に望むこと(先生)(n=1,103)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、「自分に素直で夢をもって生きている」、「生活におわれている」のポイントが増加している。一方、「良いところはほめ、悪いところはしかる」、「いっしょに悩み、考えてくれる」のポイントが減少している。

図28-2 周囲の大人に望むこと(先生)

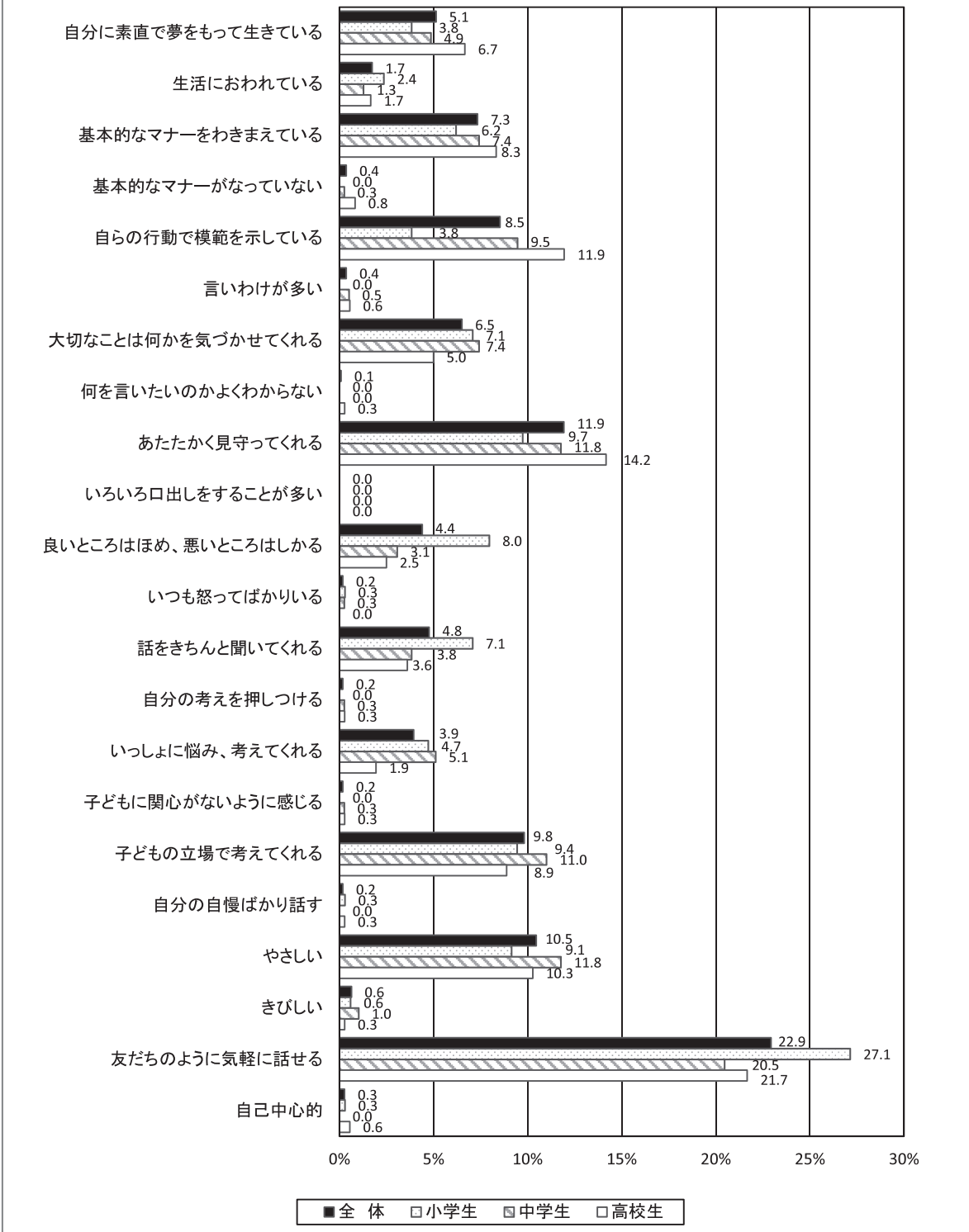


(4) 地域の大人

【全体集計結果】

地域の大人にさらに望む項目について尋ねたところ、「友だちのように気軽に話せる」が22.9%で最も高く、以下、「あたたかく見守ってくれる」(11.9%)、「やさしい」(10.5%)などとなっている。

図29-1 周囲の大人に望むこと(地域の大人) (n=1,090)



【経年変化】

過去の調査と比較すると、「自分に素直で夢をもって生きている」、「自らの行動で模範を示している」のポイントが増加している。一方、「基本的なマナーをわきまえている」、「良いところはほめ、悪いところはしかる」、「話をきちんと聞いてくれる」のポイントが減少している。

